

他社との比較で適正な給与水準とは

Q

当社（繊維産業・従業員 60 人）では、従業員の給与について、近年の経営環境の厳しさから、ここ 3 年間はベースアップを凍結しています。かろうじて定期昇給は行っているものの、最近では、徐々に従業員のモチベーションも低下しているように思われ、このままでは、将来が期待される若い従業員や、仕事の中心になりつつある中堅従業員の他社への流出も懸念されます。当社の賃金水準は、他社と比較してどのような水準か知る方法は有るでしょうか。

A

平均的な賃金水準は、業種や企業規模により異なるほか、地域（都道府県）によっても異なります。

これを知る資料としては、厚生労働省が毎年発表している「賃金構造基本統計調査」があります。

これは、主要産業に雇用される労働者について、その賃金の実態を労働者の雇用形態、就業形態、職種、性別、年齢、学歴、勤続年数、経験年数別等に明らかにすることを目的とし、毎年 6 月分の給与の状況を調査するもので、同年内に初任給の状況、また、翌年 3 月頃に調査結果概要が発表され、それ以後順次詳細が発表されます。

1. 平成 21 年の賃金

全国の、全産業、全規模の企業については、平成 21 年の賃金は、男女計と男性でそれぞれ 4 年連続の対前年比でマイナスとなっており、女性のみ、若干ながら 3 年連続のプラスとなっています。

戦後最長といわれた好況期、また、その後の世界的な不況期を通じて見ても、中国や東南アジアなど、人件費の低い国々との競合が激化していること等もあって、国内企業においては、全体的に賃金については抑制的といえます。

ただ、それをもって、従業員給与の引き上げ努力を怠ってもよいとはなりません。やはり、全体的に、勤労者のモチベーションが上がらないということも、現在の日本の景気低迷の一因と考えられます。

そのため、各社とも、従業員のモチベーションの向上を図るため、成果主義賃金の導入や、職務遂行能力への賃金傾斜配分など、限られた賃金原資をモチベーションアップに繋がる形で配分する賃金体系を作る必要に迫られています。

2. 「賃金構造基本統計調査」の見方

「賃金構造基本統計調査」は、2 月頃から順次厚生労働省のホームページで公開されますので、詳しく見るができます。

次ページの表のように、労働者の雇用形態、就業形態、職種、性別、年齢、学歴、勤続年数、経験年数別等に、詳細に分類されており、また、都道府県別でも、ある程度分類されたデータが入手できます。

「所定内給与額」は、労働契約で定められた「きまって支給する現金給与額」から超過労働給与額（時間外、深夜、休日、宿日直の手当等）を差し引いた金額で、家族手当、精皆勤手当、通勤手当などを含めたものです。また、「年間賞与その他特別給与額」は、1～12 月における賞与額と期末手当等の特別給与額をいいます。

所定内給与額の推移

	男女計		男性		女性	
	所定内給与額 (千円)	対前年 増減 (%)	所定内給与額 (千円)	対前年 増減 (%)	所定内給与額 (千円)	対前年 増減 (%)
平成 10	299.1	0.1	336.4	▲ 0.2	214.9	1.0
11	300.6	0.5	336.7	0.1	217.5	1.2
12	302.2	0.5	336.8	0.0	220.6	1.4
13	305.8	1.2	340.7	1.2	222.4	0.8
14	302.6	▲ 1.0	336.2	▲ 1.3	223.6	0.5
15	302.1	▲ 0.2	335.5	▲ 0.2	224.2	0.3
16	301.6	▲ 0.2	333.9	▲ 0.5	225.6	0.6
17	302.0	0.1	337.8	1.2	222.5	▲ 1.4
18	301.8	▲ 0.1	337.7	-0.0	222.6	0.0
19	301.1	▲ 0.2	336.7	▲ 0.3	225.2	1.2
20	299.1	▲ 0.7	333.7	▲ 0.9	226.1	0.4
21	294.5	▲ 1.5	326.8	▲ 2.1	228.0	0.8
平均年齢	41.1歳		42.0歳		39.4歳	
勤続年数	11.4年		12.8年		8.6年	

業種別では、産業分類の大分類、中分類に従い16大産業、ないしは92業種に分類されています。

また、年齢層については、5歳きざみで分類されていますが、年齢による賃金差も有ることからデータの平均年齢を見しておく必要があります。さらに、同じ年齢層でも、学歴や勤続年数により格差も生じるため、これらに基づいたデータ分類も行われています。

これらの他、部課長や一般従業員といった役職別のデータもあり、業種や学歴、勤続年数別に分類されています。

また、奈良県内の企業全般に言えることですが、奈良県の場合、県外、特に大阪府内で勤務する人が多いことから、大阪府との賃金格差が、優秀な人材を県内に引き留められるかどうかの要因となることもあります。

そのため、大阪府などの平均的な給与額と比較しておくことも重要です。

(山城 満)

詳しくは厚生労働省ホームページの統計一覧でみるができます (<http://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/>)

年齢階級別きまって支給する現金給与額、所定内給与額及び年間賞与その他特別給与額 (奈良県/繊維工業)

企業規模計(10人以上)								
区 分	年齢	勤続年数	所定内実労働時間数	超過実労働時間数	きまって支給する現金給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	労働者数
	歳	年	時間	時間	千円	千円	千円	十人
男 女 計	43.6	15.8	181	7	322.0	303.8	548.2	99
～19歳	19.5	1.5	132	0	150.5	150.5	44.0	1
20～24歳	22.6	2.1	181	8	192.2	185.5	210.0	10
25～29歳	27.3	5.4	168	5	213.0	203.5	413.1	6
30～34歳	32.1	6.3	178	8	234.3	225.2	505.4	11
35～39歳	37.5	12.4	180	7	306.4	293.4	535.4	18
40～44歳	42.8	15.6	181	10	470.6	450.5	878.0	15
45～49歳	48.5	23.2	190	7	373.8	334.7	625.7	9
50～54歳	52.0	15.0	176	4	282.6	276.7	725.4	5
55～59歳	56.8	21.3	181	6	357.1	313.5	610.2	9
60～64歳	61.4	10.8	183	9	238.4	194.5	287.0	6
65～69歳	68.8	45.3	190	0	426.0	426.0	534.8	10
70歳～	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級、勤続年数階級別所定内給与額及び年間賞与その他特別給与額

(繊維工業：10～99人)

区 分	0年(1年未満)		1～2年		3～4年		5～9年		10～14年		15～19年		20～24年		25～29年		30年以上	
	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額	所定内給与額	年間賞与その他特別給与額
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
高校卒	148.6	13.7	147.9	113.9	159.9	181.4	171.3	216.7	175.8	267.4	196.4	289.2	232.3	310.8	213.5	336.6	264.0	371.5
～19歳	110.9	0.0	134.1	66.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～24歳	138.7	14.3	147.8	102.0	148.8	165.3	150.0	204.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25～29歳	149.3	11.0	144.3	124.1	164.0	208.7	176.7	340.4	144.2	196.8	-	-	-	-	-	-	-	-
30～34歳	140.0	10.1	154.6	155.5	185.8	305.4	188.5	302.4	175.2	276.9	222.5	421.3	-	-	-	-	-	-
35～39歳	153.3	13.7	158.9	176.4	163.0	210.8	176.9	238.0	252.2	361.0	215.3	379.8	246.9	606.0	-	-	-	-
40～44歳	157.8	9.5	141.1	121.5	148.0	207.1	175.3	199.4	219.1	449.0	203.8	357.4	247.5	348.5	204.0	443.5	-	-
45～49歳	176.4	50.8	141.4	99.9	151.1	106.8	176.0	224.0	155.3	208.4	178.9	193.9	235.8	304.5	265.9	605.7	210.0	259.2
50～54歳	196.3	9.3	152.5	74.7	168.1	174.7	173.2	197.9	160.1	280.9	174.8	275.5	208.0	347.8	265.7	373.7	293.2	609.5
55～59歳	136.9	0.0	133.3	117.4	158.1	138.3	157.6	143.6	163.3	233.9	192.8	228.3	251.4	270.2	188.9	290.4	281.8	335.8
60～64歳	142.9	32.1	181.0	138.5	143.1	60.4	158.5	118.4	124.7	82.3	192.9	239.5	201.6	121.1	158.8	64.7	191.7	249.7
65～69歳	-	-	219.4	31.4	163.8	250.0	218.8	379.8	156.4	127.8	201.0	130.0	189.1	24.5	174.0	236.0	337.4	336.8
70歳～	-	-	-	-	-	-	116.8	107.2	-	-	312.0	361.4	-	-	-	-	135.8	0.0
大学・大学院卒	192.3	26.8	236.4	319.1	253.5	505.3	258.0	462.7	291.8	445.2	323.0	306.3	335.2	735.7	389.2	397.1	311.8	181.5
20～24歳	212.5	5.1	230.5	145.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25～29歳	181.9	20.0	205.5	262.6	225.1	474.7	210.9	406.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30～34歳	170.0	79.9	166.2	89.7	195.9	194.6	286.9	438.9	265.4	669.2	139.9	0.0	-	-	-	-	-	-
35～39歳	196.7	10.0	222.3	295.2	180.5	0.0	235.6	318.7	276.7	377.0	258.5	488.3	-	-	-	-	-	-
40～44歳	-	-	211.4	373.5	305.8	1115.7	261.4	761.1	524.0	875.4	413.2	126.6	250.7	203.4	-	-	-	-
45～49歳	-	-	400.0	1200.0	375.3	687.9	265.7	660.8	312.0	466.0	281.9	533.9	346.6	866.7	328.0	780.0	-	-
50～54歳	-	-	-	-	-	-	276.5	661.9	268.1	211.2	269.4	271.7	-	-	326.6	672.9	332.0	1150.0
55～59歳	125.8	0.0	434.0	0.0	180.0	0.0	384.0	1170.0	221.4	472.3	288.5	297.7	354.1	564.3	398.0	30.0	259.0	173.7
60～64歳	-	-	215.0	485.2	375.2	510.0	200.7	360.0	175.9	60.0	560.4	1100.0	150.8	0.0	573.5	0.0	323.7	248.3
65～69歳	-	-	-	-	-	-	-	-	150.0	0.0	-	-	-	-	-	-	200.0	0.0
70歳～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400.0	0.0